



消防出初式（1月8日）

平成28年4月に米原市女性消防団が結成され、女性ならではの感性で防火防災に関する啓発・広報活動などに取り組み、活躍が期待されます。



議会だより

# まいばら

第 47 号

平成29年1月25日 発行

発行

滋賀県 米原市議会

議会だより編集委員会

発行責任者 松宮 信幸

## … 目 次 …

|                                 |    |
|---------------------------------|----|
| 新正副議長あいさつ .....                 | 2  |
| 第1回臨時会概要・委員会の委員構成の変更 .....      | 3  |
| 第4回定例会概要 .....                  | 4  |
| 各常任委員会審査報告 .....                | 6  |
| 一般質問 ここが知りたい・聞きたいQ&A .....      | 9  |
| 意見交換会の開催・議員定数の検討・会派構成等の変更 ..... | 19 |
| 3月定例会の予定・議会の動き・編集後記 .....       | 20 |

# 年頭と就任のごあいさつ

## 新議長、新副議長が就任しました



平成28年第1回臨時会（11月4日開催）において、  
議長・副議長が選出されました

### 議長 松宮 信幸



このたび議員各位のご推挙をいただき、米原市議会議長に就任いたしました。改めてその責務の重さを痛感し、身の締まる思いであります。

さて、我が国では急速に進む少子高齢化と人口減少時代が到来し、大きな社会構造の転換期にあります。人口減少は、地方自治体にとって地域の活力をそぐことにつながる大きな問題であり、本市では、移住定住支援策による地域活性化や子育て支援など、米原市の魅力を最大限に生かした個性ある「米原創生」を推進し、将来につながるまちづくりに取り組んでいます。

また、議会では市統合庁舎の建設について協議を進め、伊吹・山東地域を補完する現山東庁舎・仮称総合支所の機能と役割について議論を深め、全ての市民の皆様に関し、使いやすい市役所庁舎となることを第一に考え、平成32年度の完成に向けて進めてまいります。

さらに、本市にふさわしい適正な議員定数について、市民の意見を聴く審議会を設置し、議会と双方で慎重に審議を重ね、10月執行予定の市議会議員選挙に臨みたいと思います。

市民の皆様のご信頼と期待される議会を目指し、万全を期する決意であり、今後とも一層のご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。議長就任のご挨拶とさせていただきます。

### 副議長 北村 喜代隆



市議会議員任期4年の最終年の副議長に選出いただきました。昨年に引き続き2度目の副議長就任であり、職責全うの決意を新たにしているところです。

今年は酉年、酉（トリ）のつく年は商売繁盛の年です。酉（トリ）が「取り込む」となり、そこから運氣もお客様も幸せも取り込めるといふことだそうです。今年が市民の皆様へのさらなる幸福につながる年となりますよう、精一杯活動していきたいと思っております。

米原市役所新庁舎の建設位置が決まり、次に庁舎の機能や構造などの具体的な議論が始まりました。米原駅前新たな市の形が生まれようとしています。また、市長選挙も控えており、新たな市政への期待もあります。市民の期待に応える議会のありかたを深耕する取り組みも進めています。

地方行政は、市長と議会の二代表制です。議会は行政に対して、強いけん制機能、監視機能を持ちます。二代表制の意義を十分わきまえ、さらに十分な機能を発揮する議会でありたいと思います。

皆様方のご理解、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。謹んで副議長再任のご挨拶とさせていただきます。

# 平成28年第1回臨時会概要

平成28年第1回臨時会は、11月4日に開催されました。

専決処分の報告が1件あったほか、条例の一部改正と議員から提出された規則の一部改正の議案2件を審議し、採決の結果、総員賛成で原案のとおり可決しました。

| 番 号     | 件 名                       | 議決結果 |
|---------|---------------------------|------|
| 議案第87号  | 米原市個人情報保護条例の一部を改正する条例について | 原案可決 |
| 発議第 2 号 | 米原市議会会議規則の一部を改正する規則について   | 原案可決 |

この臨時会では、正副議長選挙のほか、議会運営委員会、各常任委員会の委員構成と、米原駅周辺都市整備特別委員会委員長、一部事務組合の選出議員の一部が代わり、次のとおりとなりました。

また、議会広報特別委員会を廃止し、地方自治法第100条第12項に基づく新たな組織として「議会だより編集委員会」を設置しました。

## 議員役員名簿 (平成28年11月4日現在)

### ●常任委員会・特別委員会

| 委員会名                           | 委員長     | 副委員長    | 委 員 (議席順) |         |
|--------------------------------|---------|---------|-----------|---------|
| 議会運営委員会<br>(定数 8 人)            | 竹 中 健 一 | 藤 田 正 雄 | 中 川 松 雄   | 堀 江 一 三 |
|                                |         |         | 吉田周一郎     | 音 居 友 三 |
|                                |         |         | 北村喜代信     | 北村喜代隆   |
| 総務教育常任委員会<br>(定数 7 人)          | 吉田周一郎   | 藤 田 正 雄 | 竹 中 健 一   | 中 川 雅 史 |
|                                |         |         | 的 場 收 治   | 北村喜代隆   |
|                                |         |         | 滝 本 善 之   |         |
| 健康福祉常任委員会<br>(定数 7 人)          | 中 川 松 雄 | 澤 井 明 美 | 太 田 幸 代   | 山 本 克 巳 |
|                                |         |         | 鰐 田 明     | 北村喜代隆   |
|                                |         |         | 前 川 明     |         |
| 産業建設常任委員会<br>(定数 7 人)          | 音 居 友 三 | 今 中 力 松 | 松 宮 信 幸   | 堀 江 一 三 |
|                                |         |         | 松 崎 淳     | 北村喜代信   |
|                                |         |         | 清 水 隆 徳   |         |
| 米原駅周辺都市整備<br>特別委員会<br>(定数 7 人) | 北村喜代信   | 中 川 雅 史 | 今 中 力 松   | 竹 中 健 一 |
|                                |         |         | 松 宮 信 幸   | 音 居 友 三 |
|                                |         |         | 清 水 隆 徳   |         |

環境事業対策特別委員会、市統合庁舎建設に関する特別委員会の委員構成に変更はありません。

### ●一部事務組合議会議員

| 一部事務組合名      | 議員名 (議席順) |         |         |       |
|--------------|-----------|---------|---------|-------|
| 湖北広域行政事務センター | 松 宮 信 幸   | 音 居 友 三 | 滝 本 善 之 | 前 川 明 |
| 湖北地域消防組合     | 今 中 力 松   | 松 宮 信 幸 | 藤 田 正 雄 | 吉田周一郎 |

長浜水道企業団議会議員に変更はありません。

# 議 決 結 果 一 覧

## ●総員賛成で原案可決した案件

| 番 号     | 件 名                                                          | 付 託<br>委員会 | 議決結果 |
|---------|--------------------------------------------------------------|------------|------|
| 議案第89号  | 平成28年度米原市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）                               | 健康福祉       | 原案可決 |
| 議案第90号  | 平成28年度米原市介護保険事業特別会計補正予算（第3号）                                 | 健康福祉       | 原案可決 |
| 議案第91号  | 平成28年度米原市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）                               | 産業建設       | 原案可決 |
| 議案第92号  | 平成28年度米原市流域関連公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）                            | 産業建設       | 原案可決 |
| 議案第93号  | 平成28年度米原駅東部土地区画整理事業特別会計補正予算（第2号）                             | 産業建設       | 原案可決 |
| 議案第94号  | 平成28年度米原市水道事業会計補正予算（第2号）                                     | 産業建設       | 原案可決 |
| 議案第95号  | 米原市農業委員会の委員等の定数に関する条例の制定について                                 | 産業建設       | 原案可決 |
| 議案第96号  | 米原市特定用途制限地域における建築物等の制限に関する条例の制定について                          | 産業建設       | 原案可決 |
| 議案第97号  | 米原市特別職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例について                            | 総務教育       | 原案可決 |
| 議案第98号  | 米原市職員の給与に関する条例および米原市一般職の任期付職員の採用および給与の特例に関する条例の一部を改正する条例について | 総務教育       | 原案可決 |
| 議案第99号  | 米原市林業関係事業分担金徴収条例の一部を改正する条例について                               | 産業建設       | 原案可決 |
| 議案第100号 | 米原市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例について                    | 産業建設       | 原案可決 |
| 議案第101号 | 公の施設における指定管理者の指定について（息郷地域総合センター三吉会館および息郷老人憩の家）               | 総務教育       | 原案可決 |
| 議案第102号 | 公の施設における指定管理者の指定について（米原市柏原福祉交流センター）                          | 健康福祉       | 原案可決 |
| 議案第103号 | 公の施設における指定管理者の指定について（甲津原交流センター）                              | 産業建設       | 原案可決 |
| 議案第104号 | 公の施設における指定管理者の指定について（大久保山村広場）                                | 産業建設       | 原案可決 |
| 議案第105号 | 公の施設における指定管理者の指定について（柏原緑地）                                   | 産業建設       | 原案可決 |
| 議案第106号 | 公の施設における指定管理者の指定について（朝妻緑地）                                   | 産業建設       | 原案可決 |
| 議案第107号 | 公の施設における指定管理者の指定について（米原駅西部第1児童公園および米原駅西部第3児童公園）              | 産業建設       | 原案可決 |
| 議案第108号 | 公の施設における指定管理者の指定について（米原駅西部第2児童公園および米原駅西部第4児童公園）              | 産業建設       | 原案可決 |
| 議案第109号 | 公の施設における指定管理者の指定について（米原北公園および湯谷公園）                           | 産業建設       | 原案可決 |
| 議案第110号 | 公の施設における指定管理者の指定について（米原南公園）                                  | 産業建設       | 原案可決 |
| 議案第111号 | 公の施設における指定管理者の指定について（賀目山児童公園）                                | 産業建設       | 原案可決 |
| 議案第112号 | 公の施設における指定管理者の指定について（園原児童公園）                                 | 産業建設       | 原案可決 |
| 議案第113号 | 公の施設における指定管理者の指定について（伊吹ヶ丘児童公園）                               | 産業建設       | 原案可決 |
| 議案第114号 | 公の施設における指定管理者の指定について（米原市伊吹薬草の里文化センター）                        | 総務教育       | 原案可決 |
| 議案第115号 | 米原市都市計画マスタープランの改定について                                        | 産業建設       | 原案可決 |
| 議案第116号 | 第2期米原市教育振興基本計画の策定について                                        | 総務教育       | 原案可決 |
| 議案第117号 | 平成28年度米原市一般会計補正予算（第5号）                                       | —          | 原案可決 |
| 発議第3号   | 米原市議会議員の報酬および定数の在り方に関する審議会条例の制定について                          | —          | 原案可決 |

# 平成28年第4回定例会概要

平成28年第4回定例会は、12月1日から12月20日までの20日間の会期で開催しました。

今期定例会では、平成28年度各会計補正予算をはじめ、農業委員会の委員等の定数に関する条例の制定や指定管理者の指定などの議案30件、市議会議員の報酬および定数の在り方に関する審議会条例の制定の発議1件と、請願1件、意見書1件を審議しました。

## 一般質問

12月6、7日に、10人の議員が市政全般に及ぶ19項目について質問しました。

※ 質問と答弁内容の要約は、9ページから18ページをご覧ください。

## 各常任委員会

付託議案の審査のため、次の日程で各常任委員会を開催しました。

12月12日 産業建設常任委員会

13日 総務教育常任委員会

14日 健康福祉常任委員会

※ 各常任委員会の審査報告は、6ページから8ページをご覧ください。

## 議決結果一覧

### ●賛否が分かれた案件

| 番 号       | 件 名                                  | 付託委員会 | 討論件数 | 議決結果 |
|-----------|--------------------------------------|-------|------|------|
| 議案第88号    | 平成28年度米原市一般会計補正予算（第4号）               | 3 常任  | 2 件  | 原案可決 |
| 請 願 第 3 号 | 原発事故による避難者用無償住宅支援の継続を求める意見書の提出を求める請願 | 総務教育  | 0 件  | 採 択  |
| 意見書第7号    | 原発事故による避難者用無償住宅支援の継続を求める意見書案         | —     | 4 件  | 原案可決 |

## 賛否一覧表

| 会派名<br>議員名<br><br>番 号 | 採決結果         | 会派 ・ 議員名 （50音順）  |                  |                  |                  |                  |                       |                  |                       |                  |             |                  |                  |                       |                  |                |                  |                  |                  |                  |
|-----------------------|--------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|-----------------------|------------------|-----------------------|------------------|-------------|------------------|------------------|-----------------------|------------------|----------------|------------------|------------------|------------------|------------------|
|                       |              | 政策研究会マイバラ        |                  |                  |                  |                  |                       | 創政クラブ            |                       |                  |             |                  |                  | 清風クラブ                 |                  | 日本共産党<br>米原市議団 |                  |                  | 無会派              |                  |
|                       |              | 6 人              |                  |                  |                  |                  |                       | 6 人              |                       |                  |             |                  |                  | 3 人                   |                  | 3 人            |                  |                  | 2 人              |                  |
|                       |              | 今<br>中<br>力<br>松 | 竹<br>中<br>健<br>一 | 中<br>川<br>雅<br>史 | 堀<br>江<br>一<br>三 | 山<br>本<br>克<br>巳 | 吉<br>田<br>周<br>一<br>郎 | 音<br>居<br>友<br>三 | 北<br>村<br>喜<br>代<br>隆 | 中<br>川<br>松<br>雄 | 前<br>川<br>明 | 松<br>宮<br>信<br>幸 | 的<br>場<br>收<br>治 | 北<br>村<br>喜<br>代<br>信 | 滝<br>本<br>善<br>之 | 鰐<br>田<br>明    | 太<br>田<br>幸<br>代 | 清<br>水<br>隆<br>徳 | 藤<br>田<br>正<br>雄 | 澤<br>井<br>明<br>美 |
| 議案第88号                | 原案可決<br>(多数) | ○                | ○                | ○                | ○                | ○                | ○                     | ○                | ○                     | ○                | ／           | ○                | ○                | ○                     | ○                | ×              | ×                | ×                | ○                | ○                |
| 請願第 3 号               | 採 択<br>(多数)  | ○                | ○                | ○                | ○                | ○                | ○                     | ×                | ×                     | ×                | ×           | ／                | ×                | ○                     | ×                | ○              | ○                | ○                | ×                | ×                |
| 意見書第 7 号              | 原案可決<br>(多数) | ○                | ○                | ○                | ○                | ○                | ○                     | ×                | ×                     | ×                | ×           | ／                | ×                | ○                     | ×                | ○              | ○                | ○                | ×                | ×                |

【表示】 賛成者は「○」とし、反対者は「×」としています。議長は採決に加わらないため、斜線「／」としています。

# 総務教育常任委員会報告

委員長 吉田周一郎 副委員長 藤田正雄

委員 竹中健一、中川雅史、的場收治、

北村喜代隆、滝本善之

## 第2期米原市教育振興基本計画策定

### 補正予算

#### ◎一般会計

**問** 防犯カメラを設置する予定の小中学校は。

**答** 未設置の柏原、山東、春照、息長、坂田各小学校と、柏原、大東、伊吹山、双葉各中学校に設置します。

**問** 大原、河南各小学校のグラウンド整備工事の完成時期は。

**答** 平成29年8月末を目標とし、運動会には間に合わせたいと考えています。

**問** 山東公民館はかなり老朽化しているが、管理運営の方針は。

**答** ルッチプラザを含めて検討していきます。

**問** 駅周辺地域活性化

事業のうち賃貸共同住宅建築費補助事業とは。

**答** 対象事業者は市内の個人または団体企業に限定し、10年以上は事業継続することを条件に建築費用の5分の1、限度額2千万円を補助するものです。従業員等の住宅は対象外で、入居者は一般公募により入ります。

### 計画

#### ◎第2期米原市教育振興基本計画策定

**問** 小規模校には手厚い教育方針であるように思うが、中規模校の対応は。

**答** 35人学級の対応も市独自で教職員の配置を行っており、また、小学校1年生では必要に応じて非常勤講師の配置を

行い、きめ細かな対応ができる体制を整えていきます。

**問** 長期欠席者の対応と目標値設定の考え方は。

**答** 不登校については、現場でのきめ細かな対応が必要であり、目標値を下回ればすべてよいとは言いきれません。

**問** 「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う」児童生徒の割合について教育目標の100パーセントは達成

可能か。

**答** 子どもたちや社会全体に浸透していかないと難しく、道徳の教科化を進め、日常生活や教科指導を含めて高めていきます。

### 指定管理者の指定

#### ◎息郷地域総合センター

三吉会館、息郷老人憩の家

**問** 指定期間の2年と非公募の理由は。

**答** 他の人権3施設の指定期間終了の30年度に

合わせ、31年度以降は

人権3施設について地元譲渡あるいは直営にするかを十分説明しながら検討します。非公募は

地元との連携と効果的な業務実績等を考慮しました。

**問** 選定委員の中に、当施設の代表者がおられ、利害関係者ということで欠席となっているが、なぜ選定委員になっているのか。

**答** 平成27年10月に人権3施設の選定委員として2年間の任期で委嘱しました。今後は選定委員の立場を配慮して人選をします。

#### ◎伊吹薬草の里文化センター

**問** 当施設には薬草風呂等の観光施設があり、商工観光課との横断的な施策を有効利用に向けて展開するべきでは。

**答** 米原駅周辺の活性化とともに一体化を持つて伊吹山を中心とすることが大きな柱となる

ことから、今後さらに有効的な連携を進めていきます。

**問** 薬草風呂の赤字を出さないように運営するには。

**答** 営業形態の変更により赤字を少なくし、新規事業を展開していきます。

その他審査した議案  
◎特別職の職員の給与等に関する条例の一部改正

◎職員の給与に関する条例および一般職の任期付職員の採用および給与の特例に関する条例の一部改正

以上、各議案とも慎重審査の結果、原案のとおり可決すべきものと決しました。

◎原発事故による避難者用無償住宅支援の継続を求める意見書の提出を求める請願

採決の結果、賛成多数により採択すべきものと決しました。



グラウンド整備予定の河南小学校

# 健康福祉常任委員会報告

委員長 中川松雄 副委員長 澤井明美

委員 太田幸代、山本克巳、鰐田明、北村喜代隆、前川明

## 認定こども園入札の不調の影響

### 補正予算

#### ◎一般会計

**問** 特定教育・保育施設利用負担金と特定教育・保育施設使用料との減額の差が大きい理由は。

**答** 県の多子世帯補助金による軽減であり、今年度から合わせて国制度の軽減も行われていますので、その分が減額分に含まれ、額の差に開きがあります。

に合うよう日程調整の見直しを行いながら、今建築工事を進めています。

**問** いぶき認定こども園の空調工事の時期はいつごろの予定か。

**答** 入札を今年2月下旬に予定しており、5月末から6月初めには終わるよう調整します。

**問** いぶき認定こども園改修工事の内容は。

**答** 昨年9月補正で、厨房施設の改修を認めていただき、その工事が始まっています。

**問** いぶき認定こども園の工事入札で電気設備工事が不調ということだが、影響はないのか。

**答** 確かに電気設備が不調に終わりました。電気設備は少し遅れても園

の保育室に、3歳児の1つの部屋を1歳児の保育室にする工事です。



いぶき認定こども園 厨房(改修前)

**問** 臨時保育士賃金と臨時保育教諭等賃金は、何人分の増額か。

**答** 臨時保育士賃金は、今年度0歳児利用があり部屋を増やしていることに伴い、3人配置を行う増額補正です。

**問** 臨時保育教諭等賃金は0歳、1歳の途中入園に伴い、予算策定時より保育士が2名増え、特別支援に対応する保育士が予算策定時は人数が確定しておらず、その保育士が4名増えることによる増額補正です。

**問** 民生費の備品購入

費で、パソコンを整備する放課後児童クラブはどこか。

**答** まいはらっ子クラブと近江げんきッズ坂田です。

**問** 障害者自立支援給付費の増額4千870万円のうち財源として国が2分の1で県が4分の1で全体の11%増えたが、今後の伸びはどのくらい予想しているのか。

**答** 来年度については、今年度と同様に11%の伸びがあるものと見込んでいます。

#### ◎特別会計

##### ○国民健康保険事業

**問** 人間ドック助成金30万円の増額は何人分か。

**答** 1人当たり2分の1を助成しており、限度額を2万円とさせていただいています。その限度額で換算すると15人分になります。

##### ○介護保険事業

## 指定管理者の指定

### ◎柏原福祉交流センター

社会福祉法人 米原市社会福祉協議会を指定管理者に指定。以上、各議案とも慎重審査の結果、原案のとおり可決すべきものと決しました。

## その他

委員会終了後、米原市地域包括医療福祉センター（ふくしあ）および近江げんきッズ坂田の視察（活動状況、施設内視察）を行いました。



柏原福祉交流センター



# 産業建設常任委員会報告

委員長 音居友三 副委員長 今中力松  
委員 松宮信幸、堀江一三、松崎淳、  
北村喜代信、清水隆徳

農業委員の定数を19人に  
農地利用最適化推進委員の定数を22人に

## 補正予算

### ◎一般会計

**問** 工場等設置促進奨励金の908万2千円の増額は、個別にどの程度配分されるのか。

**答** サカタインクス㈱に3千212万5千円、東レ・カーボンマジック㈱に677万8千円、大阪シーリング印刷㈱に1千166万9千円、また、サカタインクス㈱に新たに増設分を認定し、その奨励金が1千689万1千円です。

**問** 雇用奨励の内訳は。

**答** 東レ・カーボンマジック㈱が8人分160万円、大阪シーリング印刷㈱が14人分280万円、サカタインクス㈱が増設分の3

人分60万円で、奨励金の内訳として含まれています。

**問** 獣害による被害状況は。

**答** 27年度の農作物被害額はピーク時の半減までになりました。獣害防止柵の設置や集落ぐるみで対応していただいた効果が出ていていると思います。

### ◎特別会計

◎農業集落排水事業

◎流域関連公共下水道事業

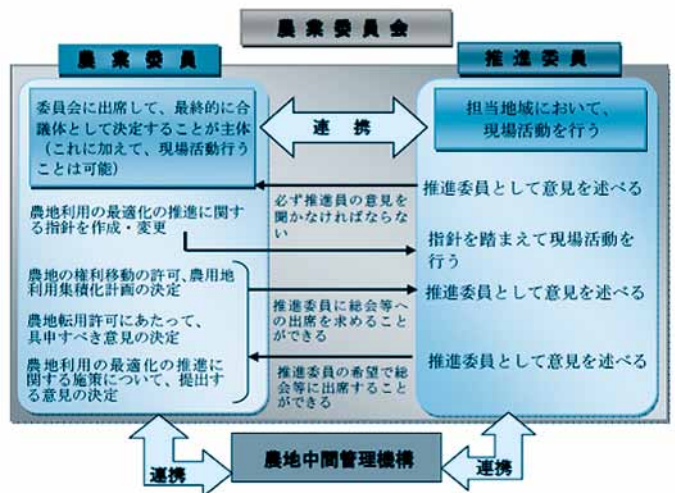
◎米原駅東部土地区画整理事業

◎水道事業会計

## 条例制定・改正

◎農業委員会の委員等の定数に関する条例の制定

農業委員と農地利用最適化推進委員の連携



**問** 農業委員と農地利用最適化推進委員との仕事の内容の違いは。

**答** 農業委員は、毎月の総会に出席し許認可案件について協議していただきます。農地利用最適化推進委員は、農業委員の要請により総会に出席し、地域の状況などについて発言していただくことができます。議決することはありません。

**問** 今回の改正で農業をしておられない人でも

委員に立候補ができるのか。

**答** 農業をしておられない方でも立候補ができるようになりました。

◎特定用途制限地域における建築物等の制限に関する条例の制定

**問** 既存の建築物に対する制限の緩和がされるといふことだが、事業者が事業を拡大される場合、本条例の制限が適用されるのか。

**答** 今後の改築と増築に

ついては、同一の敷地内であれば可能ですが、敷地を増やす場合については、この条例が適用されません。

◎林業関係事業分担金徴収条例の一部改正

◎地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正

## 指定管理者の指定

◎甲津原交流センター

◎大久保山村広場

◎柏原緑地

◎朝妻緑地

◎米原駅西部第1・第3児童公園

◎米原駅西部第2・第4児童公園

◎米原北公園・湯谷公園

◎特定用途制限地域における建築物等の制限に関する条例の制定

◎米原南公園

◎賀日山児童公園

◎園原児童公園

◎伊吹ヶ丘児童公園

いずれも地元自治会を指定管理者に指定。

## 計画

◎米原市都市計画マスタープランの改定

**問** 双葉公園は、おうみ認定ことも園とともに

都市公園用地として土地開発基金により先行取得されたが、いつ基金から買い戻すのか。現在、生涯学習課で管理しているが、今後の管理方法は。

**答** 買い戻しについては、現段階では生涯学習課とどのような委託方法が良いのか協議した上で、できれば平成29年4月1日に都市公園としてグラウンドの一部を供用開始し、あわせて基金の買い戻しをしたいと考えています。

以上、21議案を審査した結果、一般会計補正予算は賛成多数で、その他の議案は総員賛成でいずれも原案のとおり可決すべきものと決しました。



藤田 正雄 議員

## ○「就学援助制度」のあり方について問う

## ○市職員の「人事評価制度」の実施状況について問う

### 就学援助制度のあり方を問う

**問** 日本の教育に関する公費支出の現状は。

**答** 非常に厳しい現状であり、予算の増額を国に要望しています。

**問** 現在の市の児童生徒の貧困状況は。

**答** 学校現場では、給食費や教材費の納入が難しい家庭に注意を払い、相談にのるようにしています。

**問** 市の「就学援助制度」の内容、適用基準、本年度適用人数、適用割合は。

**答** 就学援助制度は、小中学校への就学に不安を抱えている児童生徒の保護者等を対象に、就学に必要な学用品費、給食費等の一部を市から援助することにより、経済的な負担を軽減し、安心して就学してもら

うためのものです。

適用の基準については、前年度所得が基準額（生活保護基準の1.3倍）以下の保護者および児童扶養手当を受給している保護者です。

適用人数・割合は、小学校154人7.4%、中学校102人8.6%です。

**問** 準要保護児童生徒援助費の「単価」は。

**答** 国の要保護の単価と同じです。

**問** 現実の単価と大きく乖離していないか。

**答** 就学援助制度は、就学への経済的不安を軽減のため、必要な学用品費の一部を援助しようとする制度です。

**問** 申請書の民生委員の意見欄や結果通知を民生委員に送ることの同意書があるが。

**答** 23年度以降は不要としています。必要に応じて、民生委員の意見

を聞き、相談をさせていただく場合もありますので、事前の承諾をいただいています。

**問** 必要な時に必要な援助が受けられないが。

**答** 援助を受けられるかどうかを前年分の所得によって判定するため、前年分所得が確定する6月以降となります。

**問** 長浜市では、小学校給食費の公費負担を始められた。「就学援助制度」の抜本的強化を。

**答** 本市の就学援助基準は、県内では2番目に高い基準です。給食費についても、実費相当分を支給していますので、さらなる独自基準については考えていません。

**問** 市の教育の現状と今後の方向は。

**答** 特に奨学金制度は不十分と考えており、福祉や医療分野にす

む人には給付型奨学金、また、人口増につながる奨学金制度を検討していきます。

### 人事評価制度を問う

**問** 市の職場は生産性を追求する民間職場とは大きくことなっている。人事評価制度が職員間の対立となり、職員の意欲を削ぎ、逆に働きにくい職場となることはないか。

**答** 半年ごとに能力や業績に基づき、S・A・B・C・Dの5段階で評価し、勤勉手当や昇給に反映させています。判定に対する苦情や相談がありますが、手続きに正しい対応しています。市役所組織全体の士気高揚、公務能率の向上に寄与できるように、制度上、改善すべき点には迅速に対応します。

中学入学時の制服価格

| 品 目                | 税 込 価 格                                |
|--------------------|----------------------------------------|
| 男子学生服<br>2 種類      | 16,200 ～ 20,500 円<br>20,400 ～ 25,500 円 |
| 学生ズボン<br>(冬用) 2 種類 | 6,700 ～ 7,750 円<br>7,750 ～ 10,250 円    |
| 学生ズボン<br>(夏用)      | 5,400 ～ 6,550 円                        |
| セーラー服              | 19,500 ～ 24,300 円                      |
| ひだスカート<br>(冬用)     | 14,500 ～ 16,100 円                      |
| ひだスカート<br>(夏用)     | 8,000 ～ 9,700 円                        |

価格は、サイズにより異なります。

(28年度中学入学時の説明資料より)



今中 力松 議員

- 米原市総合防災訓練、平日実施で見えてきた課題とは
- セメント工場跡地の一日も早い更地化と企業誘致を
- 観光客誘客につながる道の駅の自主事業展開に市も期待

総合防災訓練の  
成果と課題

**問** 参加人数の結果から見えてきたことは。

**答** 近年の休日実施と比較して約半数の参加者でした。実際に平日の昼間に災害が発生した場合、市内におられる方は少なく高齢者や子どもが多い現状となるため、自主防災組織の充実強化が必要です。

**問** 地震発生時、『身を低くし』『頭を守り』『動かない』の三つの安全行動をとる。このシェイクアウト訓練の成果と課題は。

**答** 多くの中学生がシェイクアウト訓練に参加し、訓練の意味と必要性を啓発できました。さらに、平日の日中に災害が発生した場合、地域に居る中学生などの若者が避難所運営な

どの危険を伴わない場面、頼もしい力となると確認できました。

**問** 今後の課題は、高齢者への「自助」の対応を中心とした防災指導と啓発です。

**問** 市内自治会の訓練への参加状況は。

**答** 107自治会中、98の自治会に参加いただきました。

**問** 災害対策本部内の訓練については。

**答** 平日開催のため、休日開催訓練の約半数のスタッフ（市職員）で対応し比較的余裕のない人員配置でしたが、国の示す「地震対応のガイドライン」のチェックリストに基づき、想定される被害項目すべてを確認できました。

**問** 要支援者の避難支援プラン「個別計画」の作成状況は。

**答** 107自治会中、43の

自治会で支援体制づくりに取り組まれています。

**問** 自主防災組織の強化を図るための人材育成については。

**答** 今年度は地域防災リーダー研修会として「自主防災組織編」と「消防団員編」を開催しました。市民の防災士資格の取得に対する支援も検討しています。

セメント工場  
跡地問題

**問** 跡地の所有業者と融資元金融機関との間の抵当権に関して話がつかない状況の中、金融機関は独自に買い手業者を見つけ、抵当権を持つ土地の売却を進めようと市を通して地元

に提案してきた。春照区は「跡地全部の更地化優先」との意向だが、市の対応は。



周辺地域の住民の要望を受けて市が指導を行い、敷地内の桜の老木の伐採が行われたセメント工場跡地の周辺

**答** 金融機関と密接な連携のもと情報共有に努め、一日も早い更地化とともに、周辺環境に配慮した企業誘致の推進に取り組めます。

道の駅の自主事業

**問** 市内三つの道の駅

が、インバウンドや国内観光客の誘客のために自主事業を展開すれば、指定管理料の設定で考慮されるか。

**答** 基本的に自己資金で実施する自主事業の営業収益は、すべて指定管理者の収益となるので、指定管理委託料の算定に影響しませんが、観光客誘客につながる自主事業の展開には大いに期待します。

**問** これは指定管理者制度導入のねらいの一つでもあり、市も連携して支援します。



清水 隆徳 議員

## ○米原駅周辺を

## 人が住みたくなるようなまちへ

### 米原駅周辺の 宅地開発の計画は

**問** 11月に米原市商工会と議会との意見交換会を行った場で、「米原駅周辺に住宅地を増やして若い人たちを呼び込んでほしい。このままでは町の発展は望めない。」という意見があり、着目しているが、米原駅周辺で宅地開発の計画はあるのか。

**答** 米原駅周辺地域は、商業や公共サービスなど都市機能の集積と宅地化を促進する市街化区域になっています。また、米原駅西口周辺では居住環境の向上や宅地化を促進する住居系市街地の区域に位置付けるとともに、米原駅東口周辺では、現在、東口まちづくり構想を基に、民間による宅地開発の可能性につ

いて検討が行われています。

### 民間による 宅地開発は

**問** 民間による宅地開発の話はないか。

**答** 米原駅周辺の開発は、共同住宅の新築や建て替えが中心となつていきます。民間開発としては、中多良地先において21区画の宅地が分譲されています。

### 人が集まる 定住施策が必要

**問** 旧米原町の時代に米原駅西口では市街化の区画整理が行われたが、集合住宅が多かった。集合住宅の住民は、生活の向上を求めて転居される方が多く、そのような人たちを町になぎ止めるには一戸建住宅地を開発すべきである。



米 原 駅 周 辺  
(駅東口方向から撮影(平成24年))

米原市の中心地は、誰が考えても新幹線のある米原駅周辺であり、ここに定住者が集まってくる施策が必要である。

**答** 米原駅周辺地域は、移住・定住を促進するうえにおいても理想的な区域です。認定こども園の整備など子育て環境の充実を図るとともに、民間による住宅開発や空き家の活用等

により、若者世帯やU・I・Jターン者の移住・定住を促進していきたいと考えています。

### 若い人たちの 定住施策を

**問** 若い人たちの定住者向け施策として、産婦人科医や小児科医が身近にあることが良い条件となると思うがどうか。

**答** これまでから市全体で進めています子育て支援や、米原駅周辺の子育て環境の整備により、若い人達の家族の移住・定住が促進されるものと考えています。

人々が集まる地域ができることによって医療機関や商業施設も進出しているだけのもものと期待しています。



松崎 淳 議員

- サンクコストの「シガラミ」を離れ、道の駅・焼却リサイクル・温浴の複合施設をコンポステーションの跡地利用に
- 子育て支援の充実は、「バラマキ」ではなく『投資』が効果的。これまでの施策に問題はなかったか

### 道の駅の新設を

**問** 市内に複数設置することに問題はあるか。

**答** 道の駅は地域の創意工夫に基づく施設で、間隔を規定するものではなく、利便性や道の駅相互の機能分担を考慮すれば可能です。

**問** 道の駅が地域に存在するメリットは。

**答** 地域情報発信基地機能を兼ね備えているため、地域の特産品の販売や市のPR等、地域振興に果たす役割は大きいのですが、地域の皆さんとともに、地域の魅力をいかにサービスに繋げるかを整理しておかないと、設置の効果は得られません。

### 湖北広域行政事務センター『新施設』と併設

**問** 『新施設』のメリット・デメリットは。



米原市東部の国道365号沿いの好立地条件にあるコンポステーション息吹の跡地利用に、これまでの「シガラミ」から離れて前向きな『投資』を

「サンクコスト」とは…

事業に投下した資金のうち、事業の撤退または縮小によって回収できない費用

**答** 環境整備事業として5億円が、地域活性化交付金として年間5百万円が、上限として自治会に交付され、自治会の活性化事業などに役立てていただけます。また、これまでデメリットとされてきた環境問題や交通問題は、環境アセスや地域協議を通じ改善されています。これまで同様に十分な調査や検討が大切です。

### サンクコストのシガラミを離れ、前向きな『投資』が必要である

**問** これまで投じた費用や時間は確かにもつたないが、それに縛られると、さらなる浪費につながる。しっかりと過去を反省した上で、経済効果の大きい道の駅と温浴施設の複合施設に『投資』し、地域の新たな拠点にしては。除雪機倉庫ではもったいない。

### 子育て支援は「バラマキ」でなく『投資』を

ない。今後の厳しい財政状況を乗り切るには消極的な行政運営だけでは無理で、発想の転換が必要ではないか。

**答** ご提案の施設活用は、ご意見として承っております。

**問** おうみ認定こども園の定員割れによる経営問題をどう捉えるか。

**答** 450人定員規模を整備しましたが、29年度は最終的に370人を見込んでいます。

**問** 医療費無料化を高校生まで拡大、保育料を第1子から無料化した場合の費用は。

**答** 医療費は2千3百万円増、保育料は7千6百万円で、現状の年1.5億円に、1億円の追加が必要になります。

### 選択と集中による投資を。保育・教育環境の充実への取り組みは

**問** 保育時間の拡充が、多様な労働支援にもつながるのでは。

**答** 保育士確保に努めてきましたが、人員確保が厳しいです。

**問** 子育て支援が成長戦略と言われる所以は、女性のさらなる社会進出による経済活性化である。女性の雇用に変化はあるのか。

**答** 4年前と比較すると、入園希望者の母親の正規就労者数は99人増、パート等就労者数は85人増です。

**問** 保護者対象の公園整備アンケート結果は。

**答** 老朽化の課題や、大型遊具のある広い公園の設置が求められています。



北村 喜代信 議員

## ○災害時における食の備えは

## しっかりできていますか

備蓄量は100%確保  
できていますか

**問** 本市が災害時に備えて保管している行政備蓄はどのようなになっているか。

**答** 食料、飲料水および生活必需品等について、30年度には備蓄目標が確保できる予定です。

なお、28年度末の食料備蓄量は、計画の約9割になる予定です。

**問** 現在備蓄している具体的な数量と品目は、

**答** 1万8千148食で目標の83・6%となっています。

保存用ビスケット、アルファ化米、フリーズドライのシチュー、おろしリンゴ缶を備蓄しています。

滋賀県と市の避難者  
数算出方法を同様に

**問** 滋賀県の被害想定避難者数に基づき、備蓄量の算定を見直す必要はないか。

**答** 市は災害発生1日目に約6千人の避難者を想定していますが、県の被害想定では発生3日後の全避難者数が6千498人となっています。今後の備蓄計画の見直しの中で検討します。

日常食に近い災害食を  
用意する

**問** 本市の備蓄品は、保存性の高い乾燥した食品が多いが、高齢者等にも配慮した備蓄はできているか。

**答** 備蓄品購入においては、封を切つてすぐに食べられ、誰もが食べやすいものを選んでいきます。また、食のアレルギーに配慮した品も選んでいます。

賞味期限切れ等の  
確認と処分

**問** 使用不可能の備蓄品の確認と処分はどのようにしているのか。

**答** 購入日のほか数量の管理を行い、計画的に更新しています。

期限の迫った備蓄品の処分は、市や自治会の防災訓練等のほか、出前講座、防災研修および消防団員研修の場で活用配布し、無駄にならないように努めています。

### 倉庫の管理を適切に

**問** 有事の際に適宜適切に備蓄品を活用していくために、倉庫周辺の市役所職員が専属で管理してはどうか。

**答** 避難所においては、周辺に居住する職員により開設管理を行っています。倉庫管理につ

いては防災危機管理課で行っています。

今後、避難所開設と連携した倉庫管理についても検討します。

### 災害基本条例の 制定を

**問** 市民に対して、災害時に備え必要な食料や飲料水の備蓄を呼びかける条例はどうか。

**答** 条例を制定し、規定している自治体もありますが、本市としては、まずは市民や自治会が率先して備蓄を進めるよう、あらゆる機会を利用して普及啓発を行っていきます。





堀江 一三 議員

## ○小中一貫教育における基本的な考え方は

## ○障害者差別解消法の取り組み状況は

### 小中一貫教育の必要性 についての考え方は

**問** 平成27年6月に学校教育法が改正され、第1条に「義務教育学校」という新しい校種が加わり、本年度より施行されました。

この制度の目的として、①組織的・継続的な教育活動の徹底による教育効果の向上（学力・学習意欲の向上）②子どもたちの社会性の育成機能の向上、③いわゆる「中1ギャップ」の緩和（不登校・いじめの減少等）諸問題の減少等を挙げているが、本市の考え方は。

**答** 現在、全国で22校が設置されています。

義務教育学校は、「4・3・2制」や「5・4制」などの多様な区切りも可能になるため、子どものつまずきの大

きな原因の一つである「中1ギャップ」の解消が期待されます。

### 障害者差別解消法 施行後の進捗状況は

**問** 本市では、小中連携を進めており、中学校教員に小学校との兼務辞令を発令し、小学校で専科指導を行ったり、合同で授業研究会の実施など連携を一層充実させ、その成果を見ながら必要に応じて、小中一貫教育についても検討したいと思っています。

**問** 福岡県八女市では19年度より「教育プラン5か年計画」に小中一貫教育を盛り込み、平成24年より開始している。「第2期米原市教育振興基本計画」に追記する考えは。

**答** この計画は、29年度から5か年における教育施策の方向を示しており、小中連携の取り組みを進めることとしています。

**問** 本年4月に施行された「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」は障がいのある人もない人も、互いに、その人らしさを認め合いながら共に生きる社会をつくることを目指すとあります。法律施行後の本市における取り組み状況はどうか。

**答** この法律の推進については、障がい者団体から意見等を聴取し、市職員対応要領を11月に策定しました。

また、医療・介護・教育その他関係機関がネットワークを構築し組織することができ

る「障害者差別解消支援地域協議会」につきましては、広域での設置も検討しています。

は ござい かいじょしゃ  
保護者や介助者が  
いっしょ  
一緒にいないと  
みせ い  
お店に入れない。

不当な差別的取扱いの具体例



今後さらに障がい者差別の解消に向けて取り組んでいきます。

### 策定中の第5期福祉 計画の中でどのような 形で進めるのか

**問** 現在策定中の「第3期障がい者計画」「第5期障がい福祉計画」の策定事業の中にどのような形で、この法律を推進していくのか。

**答** 29年度に両計画の見直しを進めており、現在実態調査の準備をしています。

「障がい者計画」の中では、すべての人々を孤独や孤立、排除や摩擦から援護し、健康で文化的な生活の実現につなげるよう、社会の構成員として包み支え合うという理念に基づき、差別の解消の考え方や、取り組み体制等について盛り込みます。



太田 幸代 議員

- 「まいちゃん号」と「カモン号」の運用改善を
- 子どものインフルエンザ予防接種に公費助成の創設を
- 高齢者肺炎球菌ワクチンの公費助成の拡充を

### 市内全域に 運行エリアの拡大を

**問** 現在、運行されている「まいちゃん号」と「カモン号」の運行エリアに、醒井・息郷地域と伊吹北部地域を加えて、市内全域に運行エリアを拡大できないか。

**答** 運行開始から11年が経過し、見直しは必要と考えています。今後、運行エリアの拡大など改善を図っていきます。

**問** 「まいちゃん号」と「カモン号」の運行を統一し、自由に乗り入れすることはできないか。

**答** 「カモン号」の路線は不定期運行方式の改善は必要と考え、「まいちゃん号」のようなエリア運行への移行も含めて考えていきます。

### 総合病院への 乗り入れを

**問** 市内には総合病院がないため、少なくとも市外にある最寄りの総合病院への乗り入れは必要ではないか。

**答** 通院だけでなく、通勤や通学、買い物支援も含めた運行システムを検討しています。

### 料金が一律ではない ことの周知徹底を

**問** 高齢者や障がいのある方が、利用される場合には減免制度がある。この制度を知らない市民も多いが、もっと周知徹底を図るべきではないか。

**答** 現在、回数券の購入に対して、70歳以上の高齢者の方には3分の1を、障がいのある方には2分の1を助成しています。

更なる公共交通の利用促進のため、周知を徹底していきます。

### 子どものインフルエンザ 予防接種に公費助成の 創設を

**問** 毎年、インフルエンザが猛威を振るっている。現在、65歳以上の高齢者の予防接種には助成制度があるが、子どもにはない。子どもは2回接種が基本のため、複数の子どもがいる家庭は費用の負担が大きいのと考える。



近年、助成をする自治体が増えているが、子育て支援のためにも、集団感染による学級閉鎖などを少なくするためにも、子どものインフルエンザ予防接種に公費助成制度を創設できないか。

**答** マスクの着用、手洗いやうがいなど、予防のお知らせを行っていくことが大切であると考えています。

### 高齢者肺炎球菌ワクチン の公費助成の拡充を

**問** 高齢者肺炎球菌ワクチンは、平成26年10月から定期接種が開始されたが、いまだ肺炎予防に対する意識は低い。

予防接種費用の自己負担額が少なければ接種の向上が図られ、予防接種による医療費削減効果も大きくなると考えるが、公費助成を拡充できないか。

**答** 定期接種としての公費助成や免除の対象者以外への、公費助成の拡充は考えていません。





中川 雅史 議員

## ○米原駅西口円形広場は活用されているのか？

## ○発達障がいを持つ子どもへの支援は

### 西口円形広場の現状と今後について

**問** 米原駅西口円形広場の利用実績は。

**答** 米原曳山祭りのほかに各種啓発活動や市民活動の発表、バラの植栽、市のPR動画の撮影、サイクルステーションの実施に向けた社会実験の場など、27年度実績は、16件の利用がありました。

**問** 利用するにあたり手続きの方法は周知されているのか。

**答** 駅前のにぎわいと交流を作り出すことも広場の設置目的にうたっているため、市民の方をはじめ多くの方々にも知恵や行動力をいただけよう活用実績などをお知らせします。

**問** 利用に際し留意する点は。

**答** 条例において、ゴミ



米原曳山祭り



米原市プロモーション動画撮影

を放置することなどの禁止行為や物品の販売に関する事前許可などは規定していますが、駅利用者の円滑な通行、周辺への配慮のほか、広場の管理に支障を及ぼさない限り、特段の制限はありません。

**問** 今後の利活用の方針は。

**答** にぎわいや交流という点で課題を抱えており、米原駅前広場活用の推進に関して話し

合う組織で検討します。広場に近接する事業者、住民や行政など関係者が集まる機会を設け、効果的な利用や活用策など様々なご意見を聴き、駅前にふさわしい広場づくりを皆様とともに取り組みます。

### 発達障がいを持つ子ども達への支援体制

**問** 市の支援体制は。

**答** 乳幼児期は、保健師を中心に心理判定員

や保育士等が連携し、支援しています。

保育所等へ入園後や学齢期は、特別支援教育コーディネーターを中心に(校)内委員会等を行い、職員の共通理解のもと、個別の教育支援計画や指導計画を作成し、個々のニーズに応じた支援を行っています。

**問** 学校と関係機関との連携は。

**答** 就学前に就学相談会を実施し、保護者の不安や疑問にお答えしています。さらに、就学指導委員会を組織し、障がいのある子どもの障がいの状態や程度、教育的ニーズを専門家が調査審議し、保護者の意向を伺いながら合意形成を図り、最も望ましい就学先を決めるようにしています。

就学後も各校で校内

委員会を設置し、支援を必要とする子どもの実態把握を行い、個々の状態に応じたきめ細かな指導を行っています。

さらに、保護者、学校等の要望に応じ、関係機関と連携しながら、発達検査、発達相談を実施し、保護者や学校に対し効果的な支援の在り方について助言しています。

**問** 義務教育終了後の支援は。

**答** 義務教育終了後の高校生や社会人などの方が、自らの発達支援センターへ相談されることがあり、家族や高校からの相談もあります。

発達支援センターは、相談内容に応じ、高校などと連携して適切な機関につなげています。



中川 松雄 議員

- 里山保全について
- 介護保険見直しについて
- 高齢者の運転免許証返納制度について

#### 里山保全について

**問** これまでに整備された里山の面積は約252haで、38集落と聞いているが、整備後の獣害対策について効果はあったか。

**答** 獣害防止柵との一体整備により、農作物被害額が前年度から半減しました。

**問** 県との連携で実施している緩衝帯整備事業は、どのような方法で進めているのか。

**答** 県の条例に基づく補助金を財源とし、集落環境点検を行い、獣害や里山の荒廃状況を確認し、事業費や施工方法を協議して、連携を図りながら事業を実施しています。

**問** 整備後の維持管理、利用等について、今までに市から地域に指導、アドバイスなどを行う

たか。

**答** 整備後5年間、自治会が維持管理をすることになっています。特に整備後の竹林の手入れは春から夏場に丁寧

に維持管理していただき、効果的な方法をアドバイスしています。

**問** 今後、里山整備の方向性についてどのようなことを考えているか。

**答** 里山整備の担い手を育成する森林塾の開催や、木材の利活用を促進し、自治会や団体への支援を継続していきます。



#### 介護保険見直しについて

**問** 自己負担増加で介護サービスを抑えられた人はおられるか。

**答** 平成27年8月の制度改正による一部の方の負担増については、本人や家族、ケアマネージャー等からの相談もないことから、介護保険サービスを控えた方はなかったと理解しています。

**問** 高齢者の生活困窮者、老老介護が増える状況において、本市の今後の備え、対応は。

**答** 健康寿命の延伸、健康格差の縮小、疾病の重症化の予防に取り組み、地域の見守り、支え合いの中で生活できるように、地域づくりを推進していきます。



**問** 高齢者の自宅を訪れる巡回サービスは普及していないのでは。また利用者はあるか。

**答** 定期巡回随時対応型訪問介護看護の給付実績はありませんが、市内事業者による訪問診療、訪問看護サービス、訪問介護サービスの連携や充実を含め、地域包括ケアシステムの構築を推進していきます。

#### 高齢者の運転免許証返納制度について

**問** 高齢者の事故を防ぐために、警察と連携し、75歳以上の方に免許返納を啓発して、返納者にまいちゃん号、カモン号、タクシーの無料回数券の発行をしてはどうか。

**答** 自主返納された方に、市内の公共交通を利用していただけるとうな制度を検討していきます。

**問** まいちゃん号、カモン号、タクシーの無料回数券の補助を単年でなく、複数年の補助にできないか。

**答** 市内公共交通を利用していただけるよう、最初のきつかけづくりとして回数券の交付を検討し、重複助成は考えていません。

## ○第2次米原市総合計画策定 教育政策編

基本目標「ともに学び輝き合う人と文化を育むまちづくり」



前川 明 議員

## ここが知りたい・聞きたいQ&A 一般質問

### 学力向上の指標

**問** 国語科の評価の観点「読む能力」の正答率をどのように上げていくのか。

**答** 「読む能力」については、28年度の全国学力・学習状況調査において、ほぼ全国平均並みと言えます。

国語科の「読む・書く・話す・聞く」力は、全ての学習の基礎になるため、市内全ての小中学校では自校の学力分析を行い、「学ぶ力向上策」を定め、全校一斉朝読書、詩の暗唱、音読集会などを行っています。また、校内に詩やことわざ、優秀作文を掲示するなど、子どもが優れた文章に触れられるようにしたり、学校図書館を利用しやすいように整備するなど、校内の言語環境を整え

ています。

**問** 「市民一人当たりの図書館貸出冊数」については。

**答** 図書館では、子どもの読書活動を推進するとともに、子どもから大人まであらゆる世代の市民が身近に利用できる文化・情報の拠点として、市民が求める資料の充実と図書館利用のPRに努めています。

図書館を身近に感じ、親しんでもらえるよう世の中の出来事や市民ニーズに合ったテーマ特集や、季節感のある企画展示を行っています。特に利用の少ない若者層へおすすめ本の紹介やインターネットからの予約サービス、スマホからのアクセス可能であることについても紹介し、高齢者には大活字本の充実を図る

など様々な工夫や環境整備を行っています。

今後、さらに新鮮で魅力ある本の展示やレイアウトなどを工夫し、すべての市民に親しみ利用していただくことで、貸出冊数の増加につなげていきたいと思っています。



コミック本が減少したコーナー(山東図書館)

**問** 「子どもの体力、運動能力テストの体力合計点」向上の取り組みについては。

**答** 28年度から全小学校で「健やかタイム」として、始業前や業間に10分間、全校児童が走る・跳ぶ・投げるなど様々な運動の取り組みを進めています。

### ホッケーのまち

**問** 米原らしさを活かしたスポーツの推進は。

**答** 市全域を市民スポーツゾーンと定め、豊かな自然を活かした山麓スポーツエリアと水辺スポーツエリアを形成し、それぞれのエリア特性に合ったスポーツ活動の推進を図っています。さらにもう一つの特徴として、地域に根差し受け継がれてきたホッケーがあり、国からホストタウンとして登録され、関西ワールドマスターズゲームズも決定いたしました。

今後、オリンピックや国体を見据えた選手や指導者の育成に努めるとともに、ホッケーの盛んなまちとして、地域活性化につなげる取り組みを進めます。

11月11日（金）午後6時30分から、米原市商工会の会員のみなさんと、米原本所と東部支所の2会場で、意見交換会を行いました。

▼米原本所会場



▲東部支所会場

## 米原市商工会様と 意見交換会を 開催しました

意見交換会では、米原駅東口に位置が決まった市役所統合庁舎について、その建設費用や駐車場の問題、現庁舎の活用と、東口のまちづくり構想についてもご意見をいただきました。また、JR3駅の活性化や、米原駅西口の円形広場の活用など、米原市の交通の拠点におけるまちづくりについて議論しました。

そのほか、スクールバスの問題、JR3駅のICカード化やバリアフリー化など市民生活における課題、伊吹山の林道整備や観光を視点においた米原市のシティセールスの手法など幅広いご意見をいただきました。

市議会では、若い世代や女性の活動に注目し、今後さらに商工会の活動を応援していきたいと思っています。

### 議員との意見交換会をしてみませんか？！

市内で活動されている団体を対象に、議員との意見交換会を受け付けています。  
詳しくは 議会事務局 Tel55-8111までお尋ねください。

### 議員定数の経過

| 任 期                          | 議員定数 |
|------------------------------|------|
| 平成17年11月 1日 ～<br>平成21年10月31日 | 24人  |
| 平成21年11月 1日 ～<br>平成25年10月31日 | 20人  |
| 平成25年11月 1日 ～<br>平成29年10月31日 |      |

現在、20人である議員の定数を検討するため、市民の多様な活動の視点からご意見を伺う審議会を設置し、議員定数について調査審議をしていただいています。  
その審議結果の答申を受け、最終的な議員定数を決定します。  
検討しました経過、結果等につきましては、あらためて報告いたします。

## 議員定数の 検討を はじめました

市議会の会派の構成、代表者の変更がありましたので、お知らせします。  
(平成29年1月1日現在)

## 会派の構成と 代表者の変更 がありました

| 会派名        | 所属人数 | 所属議員（50音順） ◎代表者 |        |        |
|------------|------|-----------------|--------|--------|
| 創政クラブ      | 6人   | 音居 友三           | 北村喜代隆  | 中川 松雄  |
|            |      | ◎前川 明           | 松宮 信幸  | 的場 收治  |
| 政策研究会マイバラ  | 5人   | 竹中 健一           | 中川 雅史  | ◎堀江 一三 |
|            |      | 山本 克巳           | 吉田周一郎  |        |
| 清風クラブ      | 3人   | 北村喜代信           | ◎滝本 善之 | 鏑田 明   |
| 日本共産党米原市議団 | 3人   | 太田 幸代           | ◎清水 隆徳 | 藤田 正雄  |
| 会派に属さない議員  | 3人   | 今中 力松           | 澤井 明美  | 松崎 淳   |

## 次回 平成29年第1回(3月) 定例会の予定

| 日    | 月               | 火                 | 水               | 木                 | 金                 | 土   |
|------|-----------------|-------------------|-----------------|-------------------|-------------------|-----|
| 2/26 | 27              | 28                | 3/1             | 2                 | 3                 | 4   |
| 5    | 6<br>開会         | 7                 | 8<br>一般質問       | 9<br>一般質問         | 10                | 11  |
| 12   | 13<br>予算<br>委員会 | 14<br>予算<br>委員会   | 15<br>予算<br>委員会 | 16<br>健康福祉<br>委員会 | 17<br>産業建設<br>委員会 | 18  |
| 19   | 20              | 21<br>総務教育<br>委員会 | 22              | 23                | 24<br>議会運営<br>委員会 | 25  |
| 26   | 27<br>閉会        | 28                | 29              | 30                | 31                | 4/1 |

- ・ 開会日は午前10時、一般質問・各委員会は午前9時30分、閉会日は午前10時15分から開会の予定です。
- ・ 日程および時間は、変更になる場合があります。

### 議会の傍聴

本会議、各委員会は、傍聴することができます。  
傍聴を希望される方は、当日に米原市役所山東  
庁舎3階・議会事務局へお越しください。

### 本会議の中継

開会日、一般質問、閉会日の本会議の様子は  
伊吹山テレビでご覧いただけます。

### 本会議の録画配信

開会日、一般質問、閉会日の本会議の様子は  
米原市公式ウェブサイトでご覧いただけます。  
・米原市公式ウェブサイト  
<http://www.city.maibara.lg.jp/>

## 議会の動き

### 平成28年10月

- 11日 米原駅周辺都市整備特別委員会
- 12日 会派代表者会議
- 13日 環境事業対策特別委員会  
議会広報特別委員会
- 17日 委員会協議会(産業建設)
- 19日 議会運営委員会
- 26日 市統合庁舎建設に関する特別委員会視察  
(～27日)
- 28日 議会運営委員会・視察

### 11月

- 4日 第1回臨時会
- 9日 会派代表者会議
- 11日 意見交換会(米原市商工会様)
- 16日 委員会協議会(総務教育・産業建設)
- 22日 議会運営委員会
- 24日 議員全員協議会
- 25日 市統合庁舎建設に関する特別委員会
- 29日 議会運営委員会

### 12月

- 1日 第4回定例会【初日】開会  
議員全員協議会・議会だより編集委員会
- 6日 定例会【2日目】一般質問
- 7日 定例会【3日目】一般質問  
議会運営委員会
- 12日 産業建設常任委員会
- 13日 総務教育常任委員会
- 14日 健康福祉常任委員会
- 16日 市統合庁舎建設に関する特別委員会
- 19日 議会運営委員会
- 20日 定例会【最終日】本会議 表決等  
議員全員協議会

## 編集後記

1月20日(金)にアメリカ大統領  
就任式が行われ、第45代トランプ大  
統領の誕生となりました。

米原市も今年は選挙の年となり、  
2月12日(日)に市長選挙が告示と  
なります。現職の平尾市長と松崎市  
議の一騎打ちとなる公算が強くなっ  
てきました。

さらに、10月には市議会議員選挙  
が実施されます。現在の定数は20名  
ですが、妥当な定数であるのか、市民  
を交えた付属機関を設置し、適正な  
議員数を議論していただくことな  
りました。

その結果を参酌し、議員個々の考  
えで定数が決定されますが、すでに  
定数削減は反対との声も出ていま  
す。

ちなみに、選挙でよく言われてい  
るのが「一票、ガツカリ四  
年」と言われています。

このような結果だけは避けたいと  
思っているのは私だけではなく、多く  
の市民の皆さんの願いでなろうかと  
思います。

(つばた 明)

### 議会だより編集委員会

委員長 太田 幸代  
副委員長 山本 克巳  
委員 澤井 明美  
委員 中川 松雄  
委員 松崎 淳  
委員 北村 隆  
委員 田代 明

### 【掲載広告募集】

米原市議会では、財源確保の一環として、「議会だよりまいばら」に広告掲載することとしております。  
広告掲載を希望される方は、米原市議会事務局(TEL 55-8111)までお問い合わせください。



環境に配慮し、再生紙および植物油インキを使用しています。